



株式会社中村屋さまは、埼玉県入間市に新設した中華まんの製造工場において、建設コスト高騰により課題となっていた初期投資費用の抑制と、ユーティリティ関連業務のアウトソーシングによる生産活動への人員注力を目的として、日本ファシリティ・ソリューション株式会社(JFS)のエネルギーサービスをご採用いただきました。

建物名称 株式会社中村屋 武藏工場
住所 埼玉県入間市狭山台234
工場概要 新たな生産管理システム導入により、トレーサビリティ(生産履歴の追跡)、フードディフェンス(食品防衛)で「食の安全・安心」を確立。

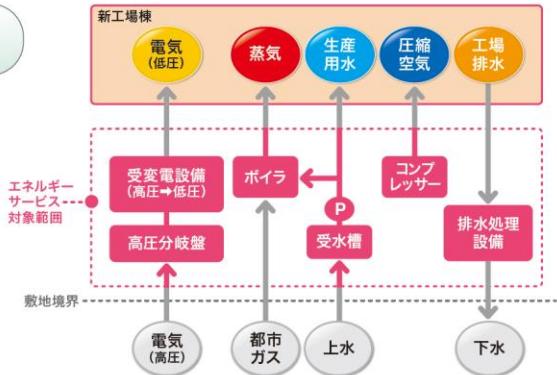
エネルギーサービスの概要

**JFSが資金調達～設計・施工～運転管理まで
ワンストップサービスを実施**すると共に、エネルギーセンターに24h常駐しリアルタイムで使用状況を把握することにより、**常に最適なエネルギー供給を実現**しています。

お客様

エネルギー
サービス契約

JFS



主な導入設備

受変電設備



- 高圧⇒低圧へ電圧変換
 - ・三相変圧器 合計4,550kVA
 - ・単相変圧器 合計525kVA

ボイラーエquipment



- 中華まん製造用の蒸気を供給
 - ・小型貫流ボイラ 3t/h×4台
 - ・供給圧力 0.7MPa

空気圧縮機



- 機械制御用圧縮空気を供給
 - ・INV、定速圧縮機 37kW×各2台
 - ・供給圧力 0.65MPa

エネルギーセンター



- エネルギーセンターで24h365日運転・管理

排水処理設備



- 生産排水を下水放流基準値内に処理
 - ・加圧浮上+坦体流動処理方式
 - ・処理能力 415m³/日

株式会社中村屋

【株式会社中村屋 武藏工場】
〒358-0033 埼玉県入間市狭山台234
<http://www.nakamuraya.co.jp/>

経営理念：「新たな価値を創造し、健康で豊かな生活の実現に貢献する」

中村屋は明治34年(1901年)、パン屋として創業。以来、時代のニーズ、環境の変化に対応して業容を広げ、和菓子・洋菓子をはじめ、クリームパン、純印度式カリー等独創的な商品を次々と世に送り出していました。なかでも中華まんじゅうは中村屋の主力商品であり、「伝統の味を残しつつ、新しい味にチャレンジ」をモットーに日々不断の改良を行っています。